

会派理念

市民の代弁者として、質の高い 議会をめざす

- *少子高齢化・人口減少を喫緊の課題と捉え、政策立案と提言
- *子育て・高齢者・障害者支援策の提言
- *大野市に見合った公共交通網・公共施設の政策立案と提言
- *地下水保全(健全な水循環)と水文化の創出
- *ジェンダーLessの取組み推進



猪嶋 清文



帰山 寿章



笹山 晃一



岸本 一敏

目次

第436回 第437回 定例会報告

- ① 中部縦貫自動車道路勝原IC～九頭竜IC開通について
- ② 北陸新幹線(金沢～敦賀間)開業について
- ③ 大野市地域公共交通計画と公共交通ネットワークの再構築について
- ④ 越前おおの観光ビューローについて
- ⑤ 旧蕨生小学校グラウンド ホテル建設について
- ⑥ 文化会館の現状と今後について



- ⑦ 屋内型子どもの遊び場整備事業について
- ⑧ 市制施行70周年記念行事について(案)
- ⑨ 令和6年度の主な行事(案)
- ⑩ 保育所・認定こども園におけるおむつ持ち帰りゼロの取り組みについて
- ⑪ ヘルスウォーキングプログラム事業について
- ⑫ 大野市民の会2023活動報告

Q & A

質疑・一般質問

一般質問 猪嶋 清文 議員



第436回定例会市議会 (令和5年9月定例会)

Q 国道158号や山間部の県道で、携帯電話の不感地帯(携帯電話が繋がらない)がある。

事故や災害が起きた場合、各管理者や消防関係者が状況把握することが困難であるが、不感地帯の解消について市はどのように考えているのか?

A 人が居住しない地域にある緊急道路や観光地につながる道路においては、利用者の利便性向上及び安全・安心の観点から携帯電話サービスの重要性が高まっている。携帯電話が利用できない地域として総務省に報告しており、不感地域

の解消について要望活動を行っている。引き続き要望していく。



Q 中部縦貫自動車道はトンネルが多く、不感地帯が多くなると思うが、対策は取られているのか?

A 対策は取られていると伺っているが、トンネル外の部分を含め全線で携帯電話が利用可能となるよう要望していく。

Q 燃料・光熱費が高騰する中、農業者に対する支援について。

A 生産性や収益性に把握に努め、他市町の状況も注視し、必要な支援を検討していく。

第437回定例会市議会 (令和5年12月定例会)

Q 10月28日に大野油坂道路の九頭竜ICまで開通した。和泉地区の方にとっては、大変重要な位置付け区間である。この道路の除雪基準や予防的通行規制の基準について、市はどこまで把握しているのか?

A 福井河川国道事務所によれば、荒島IC~九頭竜IC間までの14キロメートルについては、和泉除雪基地が担当する。除雪基準は5センチ。予防的通行規制の基準については公表できないとのことである。除雪機械の増強や除雪体制の充実により、可能な限り通行止め時間を短縮していく。



Q 電動アシスト三輪車の補助については、おおい町で実施しているが、検討できないのか?

A 自転車による転倒事故は高齢者の方が多く、新たにモーター付きの乗り物にのると、交通安全の推進からは逆行すると考える。補助制度については考えていない。

Q 運転免許自主返納事業で、返納をためらっている方への支援策として、電動アシスト三輪車の補助を検討できないか?

A 現行の支援策を拡充しつつ、引き続き返納を推進していく。



Q & A

質疑・一般質問

一般質問 帰山 寿章 議員



第436回定例市議会 (令和5年9月定例会)

Q/ 持続可能な稼げる林業について。
大野市森林整備計画の変更計画の周知は？

A/ 県が策定した地域森林計画の対象となっている民有林について、県の計画期間に合わせて市が森林整備計画を策定することとなっている。本市の計画は令和5年3月に変更し、ホームページでの公表のほか、市内・県内の林業事業者へ周知している。



皆伐イメージ図

Q/ おおの森づくりプランとは？

A/ 大野市の森林整備や森づくりの方向性を定めてる。

Q/ おおの森づくりプランとの関係性は？

A/ 大野市森林整備計画の上位計画に位置付けている。



択伐イメージ図

Q/ 人工林を今後増やす計画はあるのか？

A/ 昭和40年代から50年代にかけて造林されたものが多く、本格的な利用期を迎えているが十分に利用されていない。新たな人工林を増やすのではなく、森林資源の循環利用を図っていく。

Q/ 利用期を迎えている森林の主伐計画は？

A/ 本市が所有する私有林と市行造林地を合わせた1360ヘクタールのうち約8割が標準伐期齢の45年を超えている。木材価格の低迷などで主伐に至っていない。現在、市行造林地で立木販売方式による主伐を試験的に実施するため、関係機関と協議を進めている。

Q/ 県の施策との連携は取れているのか？

A/ 県では、ふくい型林業経営モデルの構築を進めている。今後も県との連携を図り情報共有に努める。

森林経営計画

・地形界等で括られた面的なまとまりのある森林を単位とした森林経営計画の作成により、持続的な森林経営を推進

意欲ある者による施業集約化

搬出間伐の推進



効率的な路網整備

高効率な作業システム

効率的かつ継続的な施業による安定的な木材供給の実現

目的

一体的なまとまりを持った森林における計画的・効率的な森林の施業等を通じた、森林の有する多面的機能の十全な発揮

作成者

森林所有者又は森林所有者から森林の経営の委託を受けた者

要件

(林班計画) 林班等の面積の2分の1以上の森林
(区域計画) 市町村が定める一定の区域内で30ha以上の森林
(平成26年4月から施行)
(個人計画) 自ら所有している100ha以上の森林

計画内容

森林経営の長期方針、森林の現況と伐採・造林計画、鳥獣害防止森林区域内における鳥獣害防止の方法、森林の保護、路網の整備等

計画期間

5年

認定者

市町村長等

メリット

所得税・相続税の特例措置、日本政策金融公庫等における融資条件の優遇、各種補助金等の支援対象

Q & A

質疑・一般質問

一般質問 笹山 晃一 議員



第436回定例会市議会 (令和5年9月定例会)

Q/ 星空保護区認定をいかし、市街地との連携をどのように発展していくのか？

A/ 多くの観光客が訪れ、星空ツアーの実施や星空商品の売り上げ、宿泊数が増えることで観光消費額の拡大が見込める。市街地から比較的近い場所のメリットを生かし、市街地の宿泊施設や観光エリアへ誘導する取り組みを民間事業者と進め、地域の稼ぐ力につなげていく。全国にPRしていく。

Q/ 南六呂師区までの案内看板についてどのように考えているのか？

A/ 県外や海外からの観光客がスムーズかつ安心して訪れていただけるよう、案内標識について県と協議を進め、整備を要望していく。星空保護区認定エリアが認識できる表示看板については、できる限り早く設置する。

Q/ 六呂師高原活性化構想の進捗はどうか？

A/ 六呂師高原開発計画案の作成や事業化を推進する民間事業者を県が募集し、令和5年9月末を企画提案書の提出期限としている。全体のスケジュールについては、県と調整しながら半年遅れを修正していく。現在は未定である。市として、引き続き県と相談していく。



ロゴマーク

第437回定例会市議会 (令和5年12月定例会)

Q/ 星空保護区認定後の取組みと、スターランドさかだにに対する来年度予算はあるのか？

A/ 星空保護区の周知を促進するための看板の修繕や誘導施策を計画。道の駅「越前おおの荒島の郷」からのルートや勝山方面についても県と協力し、県が設置している道路標識についても精査を進める。六呂師高原と表記する提案をしていきたい。スターランドさかだには維持管理費として予算を要求していく。

Q/ 令和8年に閉校となる小学校について、来年度校舎活用を協議するなどの予算はあるのか？

A/ 各地区の区長会やまちづくり協議会と相談していくが、開催時期や予算は考えていない。

Q/ 令和8年4月から校舎の活用をする場合、令和7年度には計画が完成し、令和6年度中には相談しないと遅いと思うが？

A/ その方向で考えていきたい。一方、行政でも公共施設として活用できないかの両面で今後検討していく。



Q/ 道路維持について、現在どのような方針で道路の維持管理を行っているのか？

A/ 道路施設の長寿命化計画を策定し、計画的で効率的な維持管理と財政負担の軽減、標準化を目指している。改良事業費を減らし、年々増加する施設補修などの維持管理事業費の確保に努めている。

Q & A

質疑・一般質問

一般質問 岸本 一敏 議員



第436回定例市議会 (令和5年9月定例会)

Q/ 奥越ふれあい公園陸上競技場が建設され30年が経過する。問題点と県への要望について？

A/ 陸上競技場内、芝生の平坦性がない。投てき競技に支障。陸上競技場内、芝生の全面改修を県へ要望している。天然芝は養生期間が必要で、維持管理の負担も増加する。人工芝へ更新も望ましいと考える。

(奥越ふれあい公園は福井県の所有。指定管理者として大野市が維持管理する)



Q/ 人工芝化を実施した場合、陸上競技場の第二種検定審査や日本サッカー協会公認規定はクリアするのか？

A/ 日本陸上競技連盟が認めている人工芝がある。投てき競技も可能。日本サッカー協会も人工芝のフィールドを公認している。



Q/ 除雪オペレーター高齢化が進む中、本市の除雪体制の考え方は？

A/ 除雪オペレータの年齢構成は、60歳以上が全体の35%。今後10年以内に多くのオペレーターが退職すると予想。また、除雪機械の計画的な入れ替えも厳しい状況。除雪体制を維持できるよう**除雪事業者支援を実施**し、建設業以外の地元団体や異業種企業などの参入を促進する。



第437回定例市議会 (令和5年12月定例会)

Q/ 公共交通の利便性向上やタクシーの充実が重要。現状を伺う。

A/ 公共交通は利用者が減り、運転手は不足している。高齢者の外出支援策として重要。タクシー事業者は3社あり、1社は和泉地区で営業。常時運行は4台程度で、日曜祝日は1社2台で運行。夜間運行(17時以降)はしていない。

Q/ 公共交通やタクシー事業の来年度の取り組みは？

A/ 新しい大野市地域公共交通計画を策定し、公共交通ネットワークを再構築する。タクシー事業者と意見交換し、検討を進めたい。



Q/ 文化会館空調設備の現状を伺う。

A/ 現在は通常どおり稼働している。今後は故障箇所によっては修繕が難しい状況。その場合、冷暖房を使用しない時期や、他の施設へ利用変更をいただきたい。

Q/ 文化会館を建設した場合の想定金額は？

A/ コンパクトな施設を目指す。現基本計画策定時の建設費を下回る額を想定。国の補助金を活用し、本市負担分は有利な起債を活用する。負担軽減に努める。

1 中部縦貫自動車道路勝原IC～九頭竜IC開通について

○令和5年10月28日に中部縦貫自動車道路勝原IC～九頭竜IC区間9.5kmが開通しました。この道路により地域経済の活性化(企業立地の推進・観光産業の発展)や地域生活の安全・安心が確保されます。

○県内全線開通は令和7年度中を(令和8年の春)目標に、着々と工事が進められています。
○トンネル内は携帯電話が通じます。(現在の大野IC～九頭竜IC間)総務省管轄

北陸圏、関東圏、中京圏、関西圏を結ぶ広域ネットワークの構築

本県と関東圏を最短距離で結び、北陸圏、関東圏、中京圏、関西圏を結ぶ広域ネットワークを構築します。

◆移動時間・距離の短縮

県内の各都市からの移動時間・距離が短縮します。

【福井～東京】

整備前 6時間37分 (520km)
整備後 5時間47分 (429km)

(北陸自動車道 米原JCT経由)

【福井～松本】

整備前 5時間06分 (244km)
整備後 3時間05分 (213km)

(東海北陸自動車道 白鳥IC経由)

【大野～名古屋】

整備前 2時間30分 (156km)
整備後 2時間10分 (146km)

(東海北陸自動車道 白鳥IC経由)



◆災害時における広域的な迂回路の確保

防災・減災・国土強靱化の観点から、大雨や大雪など広域に影響が及ぶ自然災害が発生した際は代替道路として機能します。



地域生活の安全・安心の確保

嶺北地方東西の基幹交通網の構築により、地域生活の安全・安心が確保されます。

◆医療機関へのアクセス向上

奥越地方から福井市周辺に立地する福井県立病院など高次医療機関までの搬送時間が短縮され、医療サービスの向上が図られます。

◆安定した交通路の確保

現道の国道158号は、雪や事故のため、たびたび通行止が発生しています。また、カーブ・屈折区間等が多く、事故割合が高くなっています。
中部縦貫自動車道は、トンネルや橋梁が多いため、雪の影響を受けにくく、道路の形状も良いことから、安定した交通路の確保が図られます。



2 北陸新幹線（金沢～敦賀間）開業について

○今年の3月16日に待ちに待った北陸新幹線が金沢～敦賀間で開業いたします。東京へは福井駅から乗り継ぎ無しの1本で行くことができます。

○* 関西方面へのアクセスは？
⇒ 敦賀駅から大阪駅までは特急列車「サンダーバード」/在来線が運行します。
○ 名古屋方面へのアクセスは？
⇒ 敦賀駅から名古屋駅までは特急列車「しらさぎ」/在来線が運行します。
○ 関西方面・名古屋方面へのアクセスは今より不便になります。
○ 北陸本線はどうなるの？
⇒ JR北陸本線を引き継ぐ並行在来線「ハピラインふくい」を利用できます。

東京までの料金・時間の比較(指定席)

		現行	敦賀開業後
		東海道新幹線 +しらさぎ	北陸新幹線
福井-東京	料金	15,130円	15,820円
	時間	3時間24分	2時間53分



福井、敦賀開業による整備効果

北陸新幹線の敦賀開業は交流人口拡大や利用者の利便性向上など、様々な効果をもたらします。

福井・敦賀開業
県内への効果

約 **309** 億円/年

出典：日本政策投資銀行北陸支社調査
(令和2年2月)

大阪までの全線開業
全国への効果

約 **2,700** 億円/年

出典：関西経済連合会・北陸経済連合会・大阪商工会議所調査
(令和元年10月)

3 大野市地域公共交通計画と公共交通ネットワークの再構築について

交通住宅まちづくり課にて11月22日計画策定

交通を取り巻く現状

1. 利用者が減少
2. 移動ニーズと交通サービスのミスマッチが発生
3. 公共交通がわかりにくい
4. さまざまな移動を支える担い手(運転手)の不足
5. 北陸新幹線福井・敦賀開業/中部縦貫自動車道 県内全線開通の好機



タクシー事業について

⇒タクシー利用促進策、車両入れ替えなどの利便性向上策、運転手の確保に向けた協力などさまざまな面から**タクシーの利用が活性化されるよう事業者と意見交換**を行いながら検討を進めていきます。



主な変更内容

市営バス

- 道の駅線と和泉線を統合し「和泉大野線」を新設。中部縦貫自動車道を走行し、和泉地区から陽明中学校へのスクールバスを兼ねる。
- 前坂線と中竜線を廃止し、和泉地区のデマンド交通「和泉乗合バス」を新設。
- 大矢戸線の廃止に伴い、まちなか循環バス車両により運行する「下庄線」新設。

まちなか循環バス

- 運行内容継続(時刻表の改定を予定)。

乗合タクシー

- 運賃の改定一律300円。
(現行は距離に応じて300円～500円)
- 相乗り時100円割引廃止。
- 会員制導入(会員は自宅まで送迎可能)。
- 時刻表の改定。 ○停留所の追加。
- 土曜日の運休
⇒タクシー運賃助成制度の創設を検討。
- 小山・木本堀兼線定時便の廃止
⇒通学利用児童は中学校スクールバスに乘車。



まちなか循環バス (ボンネットバス)



まちなか循環バス (ボンチョ)



4 越前おおの観光ビューローについて

●「一般財団法人越前おおの観光ビューロー」
何をやる組織なの？

●どこの施設を管理するの？

- 観光協会、平成大野屋から事業・従業員を引き継ぎます。
- 賛助会員希望事業者の募集、寄付金受け入れしてます。

令和6年4月1日スタート

- 大野市における地域資源を活かし、市内事業者および行政と連携して、観光客の誘客や地場産品の販路拡大等に関する事業を行う組織。
- 平成大野屋(洋館、平蔵、二階蔵)結ステーション(結楽座、藩主隠居所、多目的広場大手門広場)を指定管理します。



5 旧蕨生小学校グラウンド ホテル建設について

●旧蕨生小学校校庭にどんなホテルが来るの？

●いつ完成するの？

●何人くらいが宿泊できるの？

- 建設は特別目的会社 合同会社ニューツーリズム・トリップベース3号という会社。
- 令和6年春~夏にかけて工事の着工をします完成は令和7年の夏を予定しています。
- 鉄筋コンクリート造 地上3階 延べ床面積3,000㎡ 客室は80室程度です。



イメージ写真

- 特別目的会社（SPC）に、プロジェクト趣旨へ賛同する11団体が出資
- 「合同会社ニューツーリズム・トリップベース1号」は、2020年秋以降開業予定のファーストステージ6府県15施設のホテルを開発

【宿泊プラン】宿泊特化型

- ⇒ 食事やお土産は道の駅、地域のお店を利用。
- 地元コミュニティと協業し、地域とのふれあいを最大化する。

6 文化会館の現状と今後について

現在の文化会館の現状は？

⇒空調設備は経年劣化でいつ故障してもおかしくない状況。故障箇所によっては修繕が難しく、その場合、冷暖房を使用しない時期や、他の施設へ利用変更を頂きたい。



あり方検討委員会では何を話しているの？

⇒文化会館の在り方を協議し、整備の可能性を様々な角度から検討しています。

委員は12名で構成されています。

文化会館あり方検討委員会を8月中旬に2回開催しました。また、委員会の他、パレア若狭、みくに未来ホールなどの施設見学を実施し、本市に見合う施設整備案を検討しています。

文化会館のあり方検討に関するスケジュール

項目	R 5	R 6	R 7	R 8 ~
文化会館のあり方	あり方検討委員会 第1回 第2回 視察	3~4月 第3回 第4回 第5回	政策方針決定	▼R6.6耐用年数経過(休館)

改正法	耐震基準	耐震の考え方	安全性
建築基準法施行～ 1981年5月31日以前	旧耐震基準	震度5程度の地震に耐え得る	危険
1981年6月1日以降～ 2000年5月31日までの間	新耐震基準	震度6強の地震で倒れない	注意
2000年6月1日以降	2000年基準・新・新耐震基準	震度6強の地震で倒れない	一応安全

7 屋内型子どもの遊び場整備事業について（基本計画の概要）

【コンセプト】

大野の魅力を体感できる「あそび」の広場

～大野の魅力をテーマとした遊具などで遊ぶことで、子どもたちの地域への誇りと愛着を育み、利用者の方にも大野の魅力が伝わる空間を創出～

【基本方針】

1 いつ来ても楽しく賑わいのある遊び場

- ◆子どもたちが思いっきり遊ぶことができる施設
- ◆何度も行きたくなる魅力的で思い出に残る施設

2 みんなが満足する遊び場

- ◆全ての子どもが遊ぶことができる施設
- ◆同伴者(保護者等)も快適に利用することができる施設

3 安全で安心な遊び場

- ◆全ての利用者にとって安全で安心な遊び場
- ◆安全・安心な設備

【事業費】

約296,616千円(実施設計費含む)
建物改修工事 約196,616千円
遊具設置工事 約100,000千円

【スケジュール】

令和4年度 基本計画(案)作成
令和5年度 実施設計
指定管理予定者
募集、決定
令和6年度 工事、監理、供用開始



【駐車場】

必要台数(見込み) 177台(観光客+遊び場利用者)
駐車可能台数 136台

結ステーション駐車場の配置の見直し及び、周辺の駐車場と市有地で、不足する乗用車駐車スペースを確保する。詳細な駐車場計画は、今後定める。

今後の課題として⇒越前おおのまちなか交流センターを利用しているスポーツ団体等の代替施設、利用調整が課題！

8 市制施行70周年記念行事について(案)

大野市は、昭和29年7月1日に2町6か村が合併し、市制を施行し、その後、昭和45年7月1日に西谷村を、平成17年11月7日に和泉村を編入合併し、現在の市域となりました。そして、令和6年に市制施行70周年を迎えます。

この70周年という大きな節目を、時代の変遷とともに、先人たちから継承してきた豊かな自然や産業、培われてきた歴史、文化、伝統、そして進取の気象と雪国特有のねばり強さで築き上げてきた功績を見つめ直し、郷土に対する愛着と誇りを深め、持続可能な大野市を考える機会とします。

テーマ

将来にわたって「持続可能なまちづくり」を実現するためには、市民や団体、行政などが「協働」して取り組む必要があります。「100年先も誇れる大野市」をみんなで作って上げていく機会となるよう、70周年記念事業のテーマを定めます。

「いつまでも、ともに」



9 令和6年度の主な行事(案)

年月		令和6年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市主催事業	周年	★ 防総合訓練	★ 名水マラソン	★ 記念式典	★★ 城まつり	★ 消防体験イベント	★ 水資源保全全国自治体連合会						
	全14事業		★ 公民館リレー講座		★ 学びと遊びと体験の夏	★ 巨樹・巨木フォーラム							
	生誕				★ 金森長近企画展		★★ 友好市町等市民交流バス						

10 保育所・認定こども園におけるおむつ持ち帰りゼロの取り組みについて

大野市の実態

- ①公立園：おむつの処分は行っていない。保護者の持ち帰りとなっている。
- ②民間園：10園中5園でおむつの処分が行われている。

今後は！

⇒ 公立・民間全園での使用済みおむつ処分、保護者によるおむつ持ち帰りゼロを実現する。保護者及び保育士等の負担軽減を図る。おむつは、地域のごみと一緒に回収できるよう、協議を進める。

令和6年度の開始をめどとする。公立・民間共

11 ヘルスウォーキングプログラム事業について

令和3年度から取り組まれてきた、ヘルスウォーキングプログラムについて医療・介護費抑制効果の中間評価を実施。令和4年度の事業に参加している1,442人にあてはめると抑制額は1億7,100万円削減効果が確認されたと報告がありました。

⇒ この結果報告や参加者からの声、規模などを精査しつつ来年度も事業継続したいと意見が述べられました。健康づくりの取り組みを検討していく。

総参加者数 2,470名

実施期間 令和5年7月～令和6年1月31日

容量は園により違いますが、基本はポリ袋45L×7個入るサイズを想定。

スタッカー



ポイントは
最大6,000円相当の
景品と交換できます！



12 大野市民の会ちょっとした活動報告



帰山議員が子供たちに水の大切さを講義しました。



大野市民の会も参加しました。素晴らしい発表でした。



大野市民の会も参加しました。素晴らしい講演でした。



花火大会！あいにくの雨でしたが、綺麗でした。



久しぶりの盆踊りを大野市民の会、全員で踊りました。



9月27日～29日に大野市民の会、清風会合同で視察に行かせて頂きました。気象庁や防衛省、福井県東京事務所、民間企業様、大和市の文化創造拠点シリウスへ訪問し、様々な勉強をさせて頂きました。価値ある研修となりました。



九頭竜IC開通ウォーキングに参加。



阪谷小学校での大野市総合防災訓練に大野市民の会も参加しました。



みくに未来ホールへ視察に行きました。



素敵な二十歳のつどいでした。

大野市民の会もこの他、様々なイベントに参加いたしました。



お時間が御座いましたら
議会傍聴へお越しく下さい！